

私 たちにできること  
これからも、ずっと。

# 被災地復興支援

東日本大震災から8年が経過しました。今なお多くの方が故郷を離れ、復興公営住宅や仮設住宅で暮らしています。生活再建の途上にある被災地のみなさんに思いを寄せ、被災地と手をつなぎ、暮らしを支えるために、引き続き支援に取り組んでいきます。

「被災地復興支援募金」へのご協力ありがとうございます

2018年度の募金額

1,010万1,312円

※ 2018年3月21日～2019年3月20日受付分までの集計です。

※ この募金は、下記のような支援活動に役立っています。

被災地を忘れない

## 福島へ訪問

<11月15日～16日> 【かながわ】



<12月1日～2日> 【しずおか】



桜の苗木を植樹

## 富岡町「夜の森さくらプロジェクト」



おうち CO-OP 甲府センター  
(山梨県甲府市)

上今泉店  
(神奈川県海老名市)

新沢田店  
(静岡県沼津市)

▲植樹した「夜の森(よのもり)さくら」の様子 (2019年3月)

現地でボランティア参加

## 福島ふれあいサロン

<12月19日～20日>



▲双葉郡富岡町子安橋付近から福島第二原子力発電所を遠くに見ながら被災地の現状をうかがいました



福島市北沢又復興公営団地(浪江町・富岡町)

▲お正月に向けた祝膳を作りながら交流

<3月14日～15日>



田村郡三春町恵下越復興公営住宅(葛尾村)

▲がまろキーホルダー作りと踊りや歌で交流

現地生協が取り組む

## ふれあいサロンを応援



▲ふれあいサロンに神奈川・静岡・山梨県の銘菓や名産品などを送りました

## 募金の活用について

2019年度も引き続き、東日本大震災の復興支援を中心とした被災地支援活動に活用します。2018年度は、「福島へ訪問」には組合員・職員計134名が参加、「福島ふれあいサロン」には組合員・職員計19名が参加しました。また、現地生協を通じて、被災された方々へ各県の地域銘菓や名産品などを定期的に送りました。

お寄せいただいた募金の用途

- ・被災された方のくらし復興にむけ、被災地の生協が要望する取り組みへの支援
- ・被災地の復興とコープの組合員との交流を進める取り組みへの支援
- ・岩手、宮城、福島が生協が取り組む「くらし・地域復興応援募金」への協力

被災地復興支援募金に  
ご協力ください

2020年3月まで募金を受け付けます。

<募金方法>

店舗 … 募金箱またはサービスカウンターまで  
おうちCO-OP … 注文書・eふれんず(インターネット注文サイト)